

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
1	93	6 側注 2	<p>レム^② REM 文(注釈文)は、 挿入</p> <p>② remark REM のかわりに感嘆符 (!)を用いてもよい。</p>	<p>レム^② REM 文(注釈文)は、 <u>remark</u></p> <p>② REM のかわりに感嘆符 (!)を用いてもよい。</p>
2	163	12	<p>図 7 にルータの外観例を示す。 <u>router</u></p>	<p>図 7 にルータの外観例を示す。 <u>router</u></p>
3	178	流れ図	<pre> graph TD Start([はじめ]) --> GPIO[GPIOの準備] GPIO --> Input[/入力ポートの入力/] Input --> Decision{入力ポート = HIGH} Decision -- Yes --> OutputHigh[/出力ポートに HIGH を出力/] Decision -- No --> OutputLow[/出力ポートに LOW を出力/] OutputHigh --> Input OutputLow --> Input </pre>	<pre> graph TD Start([はじめ]) --> GPIO[GPIOの準備] GPIO --> Loop{ループ Ctrl+Cキーが押される} Loop --> Input[/入力ポートの入力/] Input --> Decision{入力ポート = HIGH} Decision -- YES --> OutputHigh[/出力ポートに HIGH を出力/] Decision -- NO --> OutputLow[/出力ポートに LOW を出力/] OutputHigh --> Loop OutputLow --> Loop Loop --> Loop Loop --> Post[GPIOの後処理] Post --> End([おわり]) </pre>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		

3
続き

を接続し、スイッチを押している間にLEDが点灯する制御を行う例である。

▲流れ図

```

import RPi.GPIO as GPIO
GPIO.setmode(GPIO.BCM)
GPIO.setup(15,GPIO.OUT)
GPIO.setup(14,GPIO.IN)
while True:
    if GPIO.input(14) == GPIO.HIGH:
        GPIO.output(15,GPIO.HIGH)
    else:
        GPIO.output(15,GPIO.LOW)
GPIO.cleanup()
    
```

- GPIO を利用可能にするパッケージを読み込む。
- GPIO の設定に GPIO 番号を利用するモードに設定する。
- GPIO ポート 15 番を出力ポートに指定する。
- GPIO ポート 14 番を入力ポートに指定する。
- (繰り返し)
- もし、入力ポートに接続されたスイッチが押されたら出力ポートに接続されたLEDを点灯させる。そうでなければ、LEDを消灯させる。
- GPIO の設定を初期化して、GPIO の利用を終了する。

を接続し、スイッチを押している間にLEDが点灯する制御を行う例である。

▲流れ図

```

import RPi.GPIO as GPIO
GPIO.setmode(GPIO.BCM)
GPIO.setup(15,GPIO.OUT)
GPIO.setup(14,GPIO.IN)
Try:
while True:
    if GPIO.input(14) == GPIO.HIGH:
        GPIO.output(15,GPIO.HIGH)
    else:
        GPIO.output(15,GPIO.LOW)
except KeyboardInterrupt:
    GPIO.cleanup()
    
```

- GPIO を利用可能にするパッケージを読み込む。
- GPIO の設定に GPIO 番号を利用するモードに設定する。
- GPIO ポート 15 番を出力ポートに指定する。
- GPIO ポート 14 番を入力ポートに指定する。
- (例外処理)
- (繰り返し)
- もし、入力ポートに接続されたスイッチが押されたら出力ポートに接続されたLEDを点灯させる。そうでなければ、LEDを消灯させる。
- もし、キーボードのCtrl+Cキーが押されたら
- GPIO の設定を初期化して、GPIO の利用を終了する。

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
4	185	側注 6	<p>⑥ 実際の1円硬貨は、<u>重</u> <u>さ</u>は 1g である。</p>	<p>⑥ 実際の1円硬貨の<u>質量</u> <u>は</u>, 1g である。</p>